

平成 年 月 日

高知市長 岡崎 誠也 様

(請負者)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

工事請負契約書第25条第5項に基づく請負代金額の変更請求について(請求)

標記について、平成 年 月 日付け契約締結した標記工事について、契約当初に比べて工期内に主要な工事材料の価格に変更が生じたので、契約書第25条第5項に基づき請負代金額の変更を下記の通り請求します。

記

1 工事名

2 工事場所

3 契約年月日

4 工期 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日まで

5 請負代金額 ￥

6 請求する主要資材名

【請求する工事材料を具体的に記載】

7 変更請求概算額

請求の際には、変更請求概算額およびその概算額計算書を作成し、提出してください。

なお、今回の請求はあくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題ありません。

請負代金額変更請求額概算計算書

高知市長 様

(請負者) 所在地
商号又は名称
代表者氏名 印

工事請負契約書第25条第5項に基づく請負代金額の変更請求額の内訳は、下記のとおりです。

工事名(第号)

記

品目	規格	単位	数量	当初単価	当初想定金額	購入単価	購入金額	購入年月	差額	備考
記載例										
鋼		t	H年 月	.	
鋼		t	H年 月	.	
										H年 月 計
鋼		t	H年 月	.	
鋼		t	H年 月	.	
										H年 月 計
鋼計		t			鋼合計
鋼材類 合計										
油		L	H年 月	.	
油		L	H年 月	.	
										H年 月 計
油計		L			油合計
油		L	H年 月	.	
油		L	H年 月	.	
										H年 月 計
油計		L			油合計
燃料油 合計										
変動額										
単品スライド請求額										

(注)

1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監督職員に提出すること。
証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめ数量欄が足りない場合は、複数になってもよい。
3. 変動額から受注者の負担額を差し引いて、単品スライド請求額を算出する計算過程を、別紙に記載すること。
4. 詳細に数量計算が出来る場合は、様式 - 3 を用いてもよい。

(様式 - 2)

第 号

平成 年 月 日

(請負者) 様

高知市長 岡崎 誠也

工事請負契約書第25条第8項に基づく協議の開始の日について(通知)

平成 年 月 日付けで請求のあった× × ×工事について、工事請負契約書第25条第8項の規定に基づき、スライド額協議開始日を通知します。

記

1 工 事 名

2 スライド額協議開始日 平成 年 月 日

請負者からの請求日から7日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の45日前」と記載します。

請負代金額変更請求額計算書

高知市長 様

(請負者)所在地
商号又は名称
代表者氏名

印

単品スライド条項に伴う請負代金額の変更請求額の内訳は、下記のとおりです。

工事名 (第 号)

記

品目	規格	単位	数量	当初単価	当初想定金額	購入単価	購入金額	購入先	購入年月	差額	備考
記載例											
鋼		t	商社	H年 月	.	
鋼		t	商社	H年 月	.	
			H年 月 計
鋼		t	商社	H年 月	.	
鋼		t	商社	H年 月	.	
			H年 月 計
鋼計		t	鋼合計
鋼材類 合計			
油		L	石油	H年 月	.	
油		L	石油	H年 月	.	
			H年 月 計
油計		L	油合計
油		L	石油	H年 月	.	
油		L	石油	H年 月	.	
			H年 月 計
油計		L	油合計
燃料油 合計			
変動額			
単品スライド請求額			

(注)

1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監督職員に提出すること。証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめ数量欄が足りない場合は、複数枚なってもよい。
同一の品目で同一年月でも複数の単価がある場合や購入先が異なる場合は、区分するものとする。
3. 変動額から受注者の負担額を差し引いて、単品スライド請求額を算出する計算過程を、別紙に記載すること。

請負代金額の変更の対象材料計算総括表

高知市長 様

(請負者)所在地
商号又は名称
代表者氏名 印

平成 年 月 日付で通知のあった請負代金額の変更に必要な購入した価格等について、下記のとおり資料を提出します。

工事名 (第 号)

記

品目	規格	単位	数量	購入単価	購入金額	購入先	購入年月	使用した建設機械名	使用目的	証明の有無	備考
記載例											
軽油	1.2号	L	5,000	90	450,000	四国石油	H20年4月		現場内重機	有	別添
軽油	1.2号	L	10,000	100	1,000,000	四国石油	H20年5月		現場内重機	有	別添
軽油	1.2号	L	15,000	100	1,500,000	四国石油	H20年6月		現場内重機	有	別添
軽油	1.2号	L	14,000	100	1,400,000	四国石油	H20年7月		現場内重機	有	別添
軽油	1.2号	L	5,000	110	550,000	四国石油	H20年8月		現場内重機	有	別添
軽油	1.2号	L	1,000	100	100,000	四国石油	H20年9月		現場内重機	有	別添
購入数量(証明済み)	合計		50,000								
軽油	1.2号	L	2,000		0	四国石油	H20年10月	ダンプ	現場～地先 (流用先)運搬	無	別添
軽油	1.2号	L	2,000		0	四国石油	H20年11月	ダンプ	現場～地先 (流用先)運搬	無	別添
軽油	1.2号	L	1,000		0	四国石油	H20年12月	ダンプ	現場～地先 (流用先)運搬	無	別添
購入数量(未証明)	合計		5,000								

(注)

1. 購入先、購入単価、購入数量等を証明出来る場合は、その資料(納品書等)を添付の上、併せて監督職員に提出すること。証明できない場合は、概算数量を記載の上、その算出根拠を記した書類を提出すること。
2. 対象材料は、品目毎および購入年月毎にとりまとめるものとする。なお、とりまとめ数量欄が足りない場合は、別紙にとりまとめるものとする。但し同一の品目で同一年月でも複数の単価がある場合は、区分するものとする。
また、当該品目が同一月で複数の工種や機械で使用されている場合、監督職員より工種や機械毎等の内訳を提出するよう要求があった場合など、追加資料が必要な場合がある。

(様式 - 4)

本様式は、発注者から協議開始日に受注者に対象の品目、規格、数量等について通知する場合に必要に応じて使用。

スライド変更等協議書

第 号
平成 年 月 日

(請負者) 様

高知市長 岡崎 誠也

平成 年 月 日付けで請求のあった工事請負契約書第 25 条第 5 項の適用に基づく請負代金額の変更請求について、別添のとおり品目、規格、数量としたので協議します。

(また、本協議書の通知日をもって協議開始の日とします。(必要に応じて記載))

1 工事名 × × × 工事

2 工期 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日まで

スライド調書

工 事 名	
請負代金額 (消費税相当額含む)	
設計金額 (消費税相当額含む)	
工 期	自) 平成 年 月 日 至) 平成 年 月 日
スライド変更金額	
うち取引に係る消費税及び 地方消費税の額	

工事に係る物価の変動に基づくスライド額計算書

請負代金額 (消費税額含む)	
設計金額 (消費税相当額含む)	
既済部分出来高金額 (消費税相当額含む)	
スライド対象請負金額(-) (消費税相当額含む)	
($M_{鋼}^{変更} - M_{鋼}^{当初}$) 又は(請負の購入金額・鋼 - $M_{鋼}^{当初}$) の安い方 (消費税含む・落札率考慮)	
($M_{油}^{変更} - M_{油}^{当初}$) 又は(請負の購入金額・油 - $M_{油}^{当初}$) の安い方 (消費税含む・落札率考慮)	

1) スライド額(S)

$$S = \{ (M_{鋼}^{変更} - M_{鋼}^{当初}) + (M_{油}^{変更} - M_{油}^{当初}) - P \times 1/100 \}$$

$$= + - \times 1/100 = \boxed{}$$

$$M_{鋼}^{当初}, M_{油}^{当初} = \{ p_1 \times D_1 + p_2 \times D_2 + \dots + p_m \times D_m \} \times k \times 105 / 100$$

$$M_{鋼}^{変更}, M_{油}^{変更} = \{ p'_1 \times D_1 + p'_2 \times D_2 + \dots + p'_m \times D_m \} \times k \times 105 / 100$$

$M_{鋼}^{変更}, M_{油}^{変更}$: 価格変動後の鋼材類又は燃料油の金額
 $M_{鋼}^{当初}, M_{油}^{当初}$: 価格変動前の鋼材類又は燃料油の金額
 p : 設計時点における各対象材料の単価
 p' : 価格変動後における各対象材料の単価
 D : 各対象材料について算定した対象数量
 k : 落札率
 P : 対象工事費

$$2) \text{スライド金額}(S') = \text{スライド額} S \times 100 / 105 = \boxed{}$$

(千円未満切り捨て)

$$3) \text{消費税相当額} = \text{スライド金額}(S') \times 0.05 = \boxed{}$$

$$4) \text{スライド変更金額} = \text{スライド金額}(S') + \text{消費税相当額} = \boxed{}$$

(様式 - 5)

第 号
平成 年 月 日

(請負者) 様

高知市長 岡崎 誠也

工事請負契約書第25条第5項に基づく請負代金額の変更について(協議)

平成 年 月 日付けで請求のあった標記について、工事請負契約書第25条第7項に基づき、下記のとおり協議します。

なお、異存がなければ、別添の様式にある工事請負契約書により変更契約を締結してください。

1 工 事 名

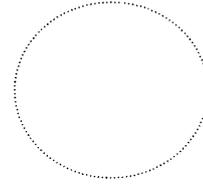
2 スライド変更金額 (増) ¥ , , . -

うち取引に係わる消費税及び地方消費税の額 ¥ , , . -

収入印紙

貼付欄

(様式5 - 1)
(単品スライド)



工事請負変更契約書

工 事 名	
工 事 場 所	高 知 市
変 更 金 額	請負代金額を一金 うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円 増 ・ 減 額する 円

平成 年 月 日付契約した請負契約について、工事請負契約書第 25 条第 5 項の規定に基づき
変更契約を締結する。

以上契約の証として本書 2 通を作成し、当事者それぞれが記名押印のうえ、各自その 1 通を保有する。

平成 年 月 日

発注者 高 知 市
代 表 者 高知市長 岡 崎 誠 也 印

請負者 住 所
氏 名 印

(様式6)

平成 年 月 日

高知市長 岡崎 誠也 様

(請負者)

所在地

商号又は名称

代表者氏名

請負工事既済部分検査請求書

工事請負契約書第37条第4項の規定により、既済部分検査を請求します。

今回、請求する部分払いの範囲については、工事請負契約書第25条第5項の請求対象とすることを併せて要請します。

工 事 名	
工 期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日

.....
(注) 監督員に提出

